

農業と地域の未来に挑戦

～創意工夫の改革と実践～

JAにしみのの



にしみののことが
もっとよくわかる

ミニディスクロージャー誌

JAにしみののご案内

2017

ごあいさつ

JAにしみのが
地域にとって「なくてはならない組織」となるために
自己改革を実践してまいります。

平素より組合員・利用者の皆さまにはJAにしみのをご利用いただき厚くお礼申し上げます。
さて、わが国の経済は、アベノミクスの取り組みの下、雇用・所得環境が改善し緩やかな回復基調にあるものの、個人消費の力強さは見られない状況にあります。

農業を取り巻く環境は、米国のTPP(環太平洋経済連携協定)離脱による今後の行方、日米間の自由貿易に関する交渉案の浮上、国内においても農業者の高齢化による後継者不足など、厳しい状況が続く状況に変わりはありません。

また、昨年施行された改正農協法では、「農業者の所得増大に最大限の配慮をしなければならない」という目的が明文化され、さらに規制改革推進会議の提言による「農業競争力強化プログラム」においては、農協改革集中推進期間を平成31年5月までの期限とされ、およそ2年後までの間にJA自己改革の成果が求められるなど、課題は山積しています。

このような中、平成28年度は、第7次中期経営計画(平成28年度～平成30年度)の自己改革初年度として様々な活動に取り組んでまいりました。特に「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」を最重点課題として捉え、担い手経営体を中心とした多様な農業者の皆さまの意見・要望を伺うことを第一に考え、専任担当者「TAC」を各区域に配置し、農業者の皆さまの所得向上に少しでも繋がるように取り組んでまいりました。

今年度は、自己改革の2年目として、組合員をはじめ地域の皆さまから、JAにしみの「なくてはならない組織」と声が上がると、役職員総力を挙げて引き続き自己改革を完遂してまいりたい所存であります。

この度、JAにしみのをより知っていただけるよう「ミニディスクロージャー誌 JAにしみののご案内2017」を発行しましたので、是非ご一読いただきJAにしみのへの理解を深めていただくと幸いです。

平成29年8月

西美濃農業協同組合
代表理事組合長

小林 徹



経営理念

未来を見つめ 西美濃の大地に根ざして
さまざまな人々に 豊かな恵みとうるおいを与えるJA

プロフィール

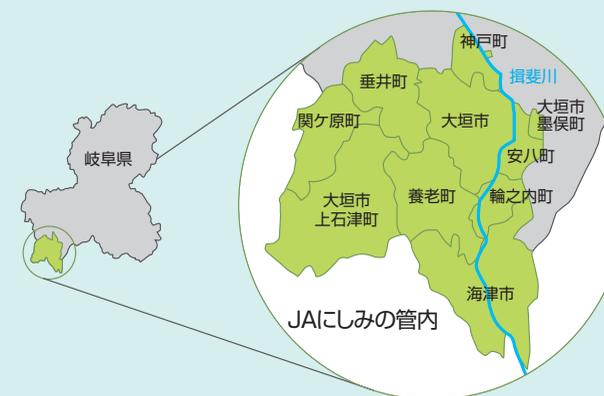


創立	平成11年7月1日
本店所在地	〒503-0849 岐阜県大垣市東前町955番地の1 TEL 0584-73-8111(代)
事業区域	大垣市、海津市、安八郡、 養老郡、不破郡
総資産	5,899億円
貯蓄金	5,450億円
貸出金	740億円
出資金	46億円
長期共済保有高	1兆3,033億円
組合員数	41,019人(うち正組合員数21,122人)
役員数	40人
職員数	793人
自己資本比率	19.66%

(平成29年3月31日現在)

岐阜県南西部に位置し、2市6町(大垣市・海津市・神戸町・輪之内町・安八町・養老町・垂井町・関ヶ原町)を管内としています。

管内では、県内有数の農業地帯として、米、小麦、大豆の穀類をはじめ、ハウスを利用した園芸も盛んな地域で、特に、冬春トマト、冬春キュウリ、小松菜、グリーンねぎなどは県内最大の産地を形成しています。



協同組合とは



協同組合とは、同じ目的をもった個人や事業者が集まり、お互いに助け合う組織です。

JAは農業者を中心とした「組合員」が、農家の営農と生活を守り高めることなど、よりよい地域社会を築くことを目的に組織された協同組合です。

 **Japan Agricultural Cooperatives**
ジャパン・アグリカルチュラル・コーポラティブズ

JAは「農業協同組合」の英語表記の頭文字をとってつけられたニックネームです。

第7次中期経営計画

平成28年度～平成30年度

基本方針

当JAでは、「農業者の所得増大、農業生産の拡大」を最重点課題として捉え、「地域の活性化」、「経営基盤の確立」を含めたJAグループ共通の3つの方針を掲げ、平成29年度は自己改革集中実践期間の第2年度として、役職員総力を挙げて実践してまいります。

農業者の所得増大の実現

- ◇マーケットインにもとづく生産・販売事業方式への転換
- ◇付加価値の増大と新たな需要開拓への挑戦
- ◇生産資材価格の引き下げと低コスト生産技術の確立・普及
- ◇担い手経営体のニーズに応える個別対応
- ◇新たな担い手の育成や担い手のレベルアップ対策
- ◇営農・経済事業への経営資源のシフト



総合性の発揮による地域の活性化

- ◇JA活動を通じた地域コミュニティの活性化
- ◇JA事業を通じた生活インフラ機能の発揮
- ◇積極的な参画による地域社会づくりへの貢献
- ◇組合員の意思反映
- ◇農協運動者としてのJA役職員づくり
- ◇食・農・協同組合にかかる広報展開



自己改革の実践を支える経営基盤の確立

- ◇経営資源の再配分
- ◇業務改善の取り組み
- ◇経営体制の見直し
- ◇組合員・利用者の利便性強化・経営の安定化
- ◇経営の信頼性確保
- ◇監査態勢の充実



平成28年度 自己改革取組状況

農業者の所得増大の実現

◆マーケットインにもとづく生産・販売事業方式への転換

産地間競争の一層の激化、加工・業務用需要の増大等、流通・販売環境の変化に対応し、マーケットイン(※)(実需者ニーズ)にもとづく生産・販売事業方式への転換を実践します。
※マーケットインとは、業者や消費者などの買い手の立場にたつて、その買い手が求めるものを提供していくことです。

取組内容

飼料用米の生産拡大

- ・担い手参集会議、農事改良組合長会等において飼料用米への作付転換を提案しました。
- ・全区域で作付面積が増加しました。

実需者ニーズにもとづく園芸作物の生産及び有利販売の拡大

- ・市場関係者等との意見交換会を部会単位で開催しました。
- ・市場の価格変動に左右されない量販店等との契約栽培を未導入部会へ提案しました。

加工・業務用野菜の生産拡大

- 【キャベツ】
・機械による移植、大型鉄コンテナによる出荷体系を確立し作業軽減を図りました。全区域で合計14名の新規生産者が増えました。
- 【タマネギ】
・大型鉄コンテナを活用し、収穫作業時間の大幅な削減を図りました。



ファーマーズマーケットを核とした販売力の強化

- ・平成28年9月、大垣駅前にファーマーズマーケット中部店を新築オープンし、「にじみのブランド」のアンテナショップとして地元農産物の魅力を発信しました。
- ・ファーマーズマーケット全7店舗において、来客数が前年と比較し3.5万人増加しました。



実需者ニーズにもとづく主食用米の生産拡大

- ・業務用向けの多収性良食味品種である「縁結び」、「ほしじるし」の栽培に取り組みました。
- ・その結果、いずれの品種においても高い食味値(縁結び:平均74、ほしじるし:平均78)が見られました。
- ・販売においても実需者との契約販売により農業所得の向上を図ることができました。

◆付加価値の増大と新たな需要開拓への挑戦

実需者のニーズに合わせた多様な販売・契約方式による販売、6次産業化など付加価値の増大によって、新たな需要を開拓します。

取組内容

多様なニーズに対応した販売拡大

- ・米販売について全農岐阜への委託販売だけでなく、卸売業者7社へ直接販売を行いました。
- ・直接販売数量は、全集荷数量の2割に相当する45,600俵となりました。

米の品質向上に向けた取り組み

- ・全区域で実証圃による良食味米の生産方法確立に向けた試験を実施しました。
- ・食味コンクールを実施しました。
- ・分析機械(食味計、味度計)を導入しました。



6次産業化による付加価値増大

- ・にしみの産タマネギ100%使用ドレッシング・ソースを企業と共同開発し、合計600本が完売しました。
- ・バウムクーヘン専門店と連携し、管内農産物(米粉、お茶、メロン、かぼちゃ、みかん、いちご)を使用した製品を販売しました。
- ・岐阜県産小麦と管内のかぼちゃを使用した「焼き麩(ふ)」を販売しました。
- ・管内の柿を使用した「柿寒天ゼリー」を季節限定で販売しました。



◆生産資材価格の引き下げと低コスト生産技術の確立・普及

仕入機能強化による生産資材価格の引き下げ、低コスト生産技術の確立・普及により、トータルで生産コスト低減を実現します。
また、流通コストの圧縮等により、販売コストの低減を実現します。

取組内容

担い手への弾力的な対応によるコスト削減

- ・肥料、農薬の年間購入金額に応じて、奨励金を支出し、担い手や営農組合等に対する生産資材のコスト削減につなげました。

低コスト生産技術の確立・普及

- ・海津区域を中心に全区域で水田直播栽培を提案した結果、前年に比べ104ha増加し、コスト削減の生産技術確立に取り組みました。
- ・新たな低コスト技術として「蜜播疎植栽培」の現地試験を安八、養老区域で実施し、一定のコスト削減の結果が得られました。

農産物の販売コストの低減

- ・販売プロジェクト会議において、同一品目協議会の設立を協議し、トマトの協議会を設立する方針を決定しました。
- ・現在、いちご、ブロッコリーの協議会が設立されており、トマトが設立されれば3協議会となり、販売コストの低減につなげていきます。



◆担い手経営体のニーズに答える個別対応

担い手経営体に出向く体制を強化し、ニーズを把握・共有することで、農業経営管理支援・総合事業提案など、担い手経営体の個別支援を的確に実践します。

取組内容

担い手経営体に出向く体制の整備・拡大

- ・TACによる訪問活動で、地域の中心的な担い手306経営体に対して様々な提案を行いました。
- 〈主な提案内容〉
 - ・水稻新品種(縁結び、ほしじるし等)の栽培提案
 - ・加工業務用野菜の取組提案
 - ・増収、低コスト技術の提案
 - ・帰農塾の開催 など
 - ・経営管理支援

また、農作業事故等への備えとして、水田担い手200経営体に対して支店共済担当者と共にリスク確認の訪問活動も行いました。

総合性の発揮による地域の活性化

◆JA活動を通じた地域コミュニティの活性化

支店協同活動、JA食農教育活動、JA高齢者福祉活動等の積極的な展開により、「地域になくてはならないJA」としての存在意義を地域住民に情報発信するとともに、食と農を基軸とした活動を通じて地域の活性化に寄与します。

取組内容

支店協同活動の実践

- ・地域や小学校と連携し様々な協同活動を各区域・グループで実践しました。
- 〈主な協同活動〉
 - ・サツマイモ収穫体験、稲作体験、河川クリーン活動、地域のイベントへの参加、JAの支店まつりなど。



JA食農教育活動の実践

- ・女性部会員で結成された「ふるさと隊」とTACが中心となり、小学生などを対象に食農教育活動を実施しました。
- 〈主な食農教育活動〉
 - ・出前授業(小学校へ出向いた豆腐づくり)、幼稚園・保育園児を対象にした農業体験活動、次世代親子を対象にした農業体験「ふれあいキッズ」など。

「地産地消」を主体とした女性部活動の展開

- ・米の消費拡大運動に取り組み、各区域で生産者との交流会を実施し、320名の参加がありました。
- ・おにぎりレシピのアイデア料理コンテストを開催し、106通の応募をいただきました。



地域とのつながり強化と仲間づくり

- ・地域になくてはならない存在となるために「仲間づくり」の場を提供しました。
- 〈主な活動〉
 - ・フリーマーケットの開催、地域の清掃活動、支部オリジナル活動の展開など。



自己改革の実践を支える経営基盤の確立

◆経営体制の見直し

取組内容

- ・女性が総代として選出されやすい環境を整えるため、総代選挙規程の見直しを行いました。

◆組合員・利用者の利便性強化・経営の安定化

取組内容

- ・信用・共済事業等をはじめとする地域密着型の総合事業を展開し、利便性の強化に取り組みました。

JAにしみのが行う7つの事業

指導事業 「営農指導」と「生活指導」に分けられます。



「営農指導」は農業技術の指導だけでなく、農業生産力を維持、向上するため専門的な立場からアドバイス及び相談活動を行い、農業経営の確立を目指す事業です。



「生活指導」は生活全般に関わる幸せな暮らしを目指すための事業で、女性部を主体とした活動を通して、豊かな地域社会づくりのための支援を行います。

農業の未来は私たちTACがサポートします!!!

大垣営農センター

TEL 73-8180



竹中大 今西 正直 河合 佑介

海津営農センター

TEL 53-3355



棚橋 宏治 稲川 益章 白井 祐一

神戸営農経済センター

TEL 27-1771



加藤 直之 橋本 淳也

養老営農経済センター

TEL 33-0211



青山 健 市橋 竜舞

安八営農経済センター

TEL 64-3711



武山 博紀 鈴木 荘三

不破営農経済センター

TEL 22-1147



藤田 耕司 稲川 誠二

野菜の栽培や資材のことなど
わからないことがあれば、お気軽にご相談ください。



とは…「**T**とことん、**A**会って、**C**コミュニケーション!!!」の略称でもあり、担い手に出向くJA担当者の愛称です。

利用事業



収穫した米や小麦の乾燥・調整・貯蔵などを行うコントリーエレベーターや水稲・野菜苗を生産する育苗センターなど個人では持てない施設を設置して、共同で利用する事業です。

加工事業



農家の皆さまが生産した農産物を加工する事業です。特別栽培米ハツシモの「れんげのかおり」や西美濃産大豆を使用した豆腐などがあります。

販売事業



農家の皆さまが生産した農畜産物を集荷して販売する事業です。作物や地域ごとに組織をつくり、数量をまとめ、品質を揃えるなど「共同販売」により、市場などへ有利に販売します。

購買事業



肥料や農薬など農業生産に必要な生産資材、日用品など生活に必要な生活資材を安定的に供給する事業です。

信用事業



資金の貸し出しや、貯金の受け入れを行う事業です。組合員の皆さまに必要な資金を貸し出し、貯金等を受け入れるという相互金融によって営農や生活の改善・向上を図ることを目的としています。

共済事業



「ひといえくるま」の総合保障を提供しています。組合員とご家族や、地域の皆さまの病気や災害などさまざまなリスクに対する保障を提供し、生活の安定と将来の安心を図る事業です。

地域の農家を支えるJA

さまざまな農家の皆さま



- 農業法人
- 生産部会
- 集落営農組織
- 酪農農家
- 個人農家
- ファーマーズマーケット出荷者
- 新規就農者

総合的な事業提案

- 大垣市、海津市、養老町、垂井町、関ヶ原市、神戶町、輪之内町、安八町
岐阜県
- JAにしみの青年部
- JAにしみのファーマーズマーケット連絡協議会
- にしみの畜産振興協議会
- JAにしみの営農連絡協議会
- JAにしみの園芸特産振興協議会

連携強化

連携強化

地域の皆さまへ
安全・安心な農産物をお届け
次世代への食農教育活動の展開

6次産業化

管内の農産物を使用した加工品
・バウムクーヘン
・ドレッシング
・柿寒天ゼリー
・焼き麩(ふい)

農産物の多様な販売経路

- ・ファーマーズマーケット
- ・量販店等による販売
- ・ネット販売

JA

営農支援体制

- ・総合マネジメント
- ・営農情報の提供
- ・新技術、新品種の導入
- ・担い手の重点訪問
- ・帰農塾の開催 など

共同利用施設

- ・カントリーエレベーター
- ・ライスセンター
- ・育苗施設
- ・選果場

営農関連事業所

- ・農機センター
- ・精米センター
- ・給油施設
- ・営農(経済)センター

金融面におけるサポート

- ・農業関連融資
- ・農機具等リース応援事業
- ・新規就農応援事業
- ・農作業中のケガに備えた保障提供

営農指導事業
TAC
支店営農経済担当者



販売事業 購買事業
利用事業 加工事業

信用事業
共済事業

地域の皆さまの生活を支えるJA

未来の暮らしを考え、ライフステージに応じた商品・ソリューションを提供します。

社会人の口座開設、マイカー購入はJAにしみのへ!

- 普通貯金
- 給与振込
- JAカード
- 車の購入(新車、中古車)
- マイカーローン

豊富な商品ラインナップで必要な資金ニーズに合わせてご提案し、保障もいたします。

- 住宅ローン、リフォームローン
- 建物更生共済
- 家庭菜園を行うために必要な知識・技術のサポート、肥料・農薬等のご相談に応じます。
- 営農経済担当職員による相談

退職後の人生設計はJAにしみのへ

- 税務相談
- 年金相談
- 投資信託
- 国債



セカンドライフ

50歳代~

ご家族のために

60歳代~

住宅購入

30歳代~

お子さまの進学・就職・ご結婚

40歳代~

次の世代の方のために!

- 相続手続き相談
- 年金振込
- あおぞら定期積金(葬祭割引特典付)

お子さまの成長に合わせてサポートします!

- 定期貯金
- 定期積金
- 教育ローン
- マイカーローン

ご自身の老後の保障に!

- 介護共済

結婚後の資産形成は大切!

- 定期貯金
- 定期積金
- 養老生命共済
- 終身共済
- 年金共済

お子さまの教育資金の備えと入院・手術等の保障はJA共済にお任せください!

- こども共済



地域の皆さまの生活を支えるJA

地域の農家を支えるJA

JAにしみの「食と農」の大切さを伝えます

食農教育活動



■ふれあいキッズクラブ

小学生の親子で体験する農業体験学習会『ふれあいキッズクラブ』を開催しました。(年27回)



■園児向け農業体験

幼稚園、保育園児314名を対象に、サツマイモなどの定植・収穫体験や収穫した野菜を使ったお菓子作りなどを行いました。



■バケツ稲作体験

管内6の小学校に出向き、303名の児童にバケツを使った稲作体験学習を行いました。



■出前授業(大豆栽培・豆腐作り)

『食と農』の大切さを伝えるため、管内38の小学校で1,732名の児童に大豆栽培、豆腐作り、味噌作りなど女性部の『ふるさと隊』による出前授業を開催しました。

農業振興活動

■農業者の所得増大・生産拡大に向けた取り組み



安定的な収入が見込める飼料用米への作付誘導を図り、担い手を中心に提案した結果、作付面積は1,410ha(前年対比123%)となりました。

また、担い手・組織を中心に加工業務用野菜の作付けを提案し、キャベツ21ha(前年対比150%)、タマネギ6ha(前年対比120%)まで拡大しました。



■営農支援体制の強化

出向く専門担当者としてTAC職員16名を営農センター・営農経済センターに配置し、営農指導や情報提供をはじめ、経理支援、関係部署と連携した融資相談や傷害保障点検など、JA総合事業の強みを生かした活動に取り組み営農支援体制を強化しました。

■新規就農者の支援



新規就農者支援として、海津市でトマト3名、大垣市でいちご1名の営農用ハウスを新設し、利用契約を締結しました。

■営農情報等の共有化



水田農業の担い手・組織が広域に連携し、技術・情報を共有することで農業者の所得向上を目指すため、平成29年3月30日に「JAにしみの営農連絡協議会」を設立しました。



■地域農業の関係性強化に関する取り組み

青年部活動として平成28年8月に『JAにしみの青年部とJA役員の語る会』を開催し、にしみの農業振興について意見交換を行いました。また、地域の農業振興を図るため、農事改良組合長代表者会議を開催し、地域農業の今後の活性化に向けて、農政等の情報共有と意見交換を行いました。

■営農施設の整備改修

養老区域の3育苗施設を集約して養老育苗センター(播種能力:9万箱)を新設しました。また、海津区域の播種・緑化作業の拠点として海津育苗センターの能力増強工事(播種能力:4.5万箱→8万箱)を行いました。

トマト集出荷の拠点施設である海津集出荷センターの能力増強工事(年間処理量:100万箱→120万箱)を行い、選別機能・能力の向上を図りました。



地域とのつながり

地域貢献活動

■地域イベントへの参加

各地域で行われる行政のイベントに積極的に参加や協賛をしています。

- 大垣市：元気ハツラツ市
- 大垣市墨俣町：すのまた秀吉出世まつり
- 大垣市上石津町：もんでこかみいしづ 2016
- 神戸町：GO!ご〜んとこい祭り
バラ祭り in ごうど
- 安八町：安八ふれあい祭り 2016
- 輪之内町：輪之内町ふれあいフェスタ 2016
- 海津市：2016 海津市産業感謝祭
- 養老町：親孝行のふるさとフェスタ
(養老改元1300年祭りイベント)
- 垂井町：ふれあい垂井ピア 2016
- 関ヶ原町：関ヶ原合戦祭り 2016

■生活支援活動

買い物に不便な地域の高齢者などの生活支援を目的に大垣市上石津町の多良・時地区、関ヶ原町の玉・今須地区で新鮮な野菜、一般食品、生活日用品等の移動販売を行っています。

毎週木曜日に上石津町、金曜日に関ヶ原町を巡回しています。



■環境保全活動

- カーボンオフセットの活用
- 廃ビニール・
廃プラスチックの回収
【5区域・約25ト】
- 廃農薬の回収
【6区域・約3ト】
- レジ袋有料化の実施
【165,958円の寄付】



カーボンオフセット
証明書

■ボランティア活動

- 消防団への加入
職員には、消防団への加入を勧めています。現在、各分団に45名が加入しています。



- 献血への協力
「ぎふ献血サポーターズクラブ」に加入し、本店駐車場や農業祭などで献血車による献血を実施しました。職員をはじめ、230名の方にご協力いただきました。



- 支店協同活動
各グループや支店、営農センター・営農経済センターごとに地域の清掃活動や花壇の定植、鳥獣害用防護柵設置等を行いました。58ヶ所で実施し、職員627名が参加しました。

女性部活動



■支部オリジナル活動

女性部会員の拡大・女性部活動の活性化・充実を図り、より地域に密着した女性部活動を展開するため、支店を拠点とし、「寄せ植え」や「ソーセージ作り」などの活動を行っています。平成28年度は54支部2,529名が参加しました。



■加工部活動

豆菜花クラブ(大垣)・下宮レディース(神戸)・おいでん海津(海津)では、地元農産物を使った加工品をイベントやファーマーズマーケットにて販売しています。



■子育て支援活動

45歳以下の子育て中の女性を対象に、子どもと一緒に参加できる花餅作りや託児付き料理教室などを6回開催し79名が参加しました。



■環境美化活動

自分たちが暮らす地域の住みやすい環境づくりとして、平成28年4月～29年2月にかけて各区域、10ヶ所で清掃活動を実施し、女性部会員305名が参加しました。

情報提供活動

■JA広報誌「じゃん!」の発行

皆さまとのコミュニケーションツールとして「じゃん!」を毎月約42,000部発行しています。



スポーツ支援活動



日本女子ソフトボールリーグ2部に所属する大垣ミナモトソフトボールクラブを支援しています。

地域交流活動

農涼祭の開催

組合員・地域の皆さまとのつながりを深めようと、平成28年8月6日に本店特設会場で「JAにしみの農涼祭2016」を開催しました。



支店まつりの開催

全支店で支店まつりを開催し、毎年恒例となった支店まつりでは、支店毎に趣向を凝らした催しを行いました。



農業祭の開催



大垣区域 (11/26・27)



神戸区域 (11/19・20)



安八区域 (11/26・27)



海津区域 (11/12・13)



養老区域 (11/5・6)



不破区域 (10/22・23)

平成28年10月～11月にかけて組合員の皆さまをはじめ地域の皆さまに日頃の感謝を込めて各地域で農業祭を開催しました。農業祭統一企画として、「にしみのブランド」を使用し「にしみの宝船」を各区域にて製作しました。

TOPICS

中部支店、FM中部店新築移転オープン

平成28年9月20日に中部支店、ファーマーズマーケット中部店を新築移転しました。支店内には、ローンセンター中部店を併設し、ローン相談の充実を図り、当JAでは初めて全自動の貸金庫80台を新設しました。また、ファーマーズマーケット中部店では、店外で開催している「軽トラマルシェ」が一番の特徴で、その時期一押しの農産物を荷台を改良した軽トラで販売しています。



西美濃産農産物 「にしみのブランド」紹介

大地からの恵み にしみの育ちの宝物

県内有数の農業地帯として、ハウスを利用した園芸が盛んな地域です。特に米・麦・大豆などは県内最大の産地を形成しています。ぜひ、味わってみてください。



No.1 県内シェアNo.1

「にしみのブランド」旬採カレンダー (ホームページ参照)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
穀類	No.1 お米												
	No.1 小麦												
	No.1 大豆												
野菜	No.1 冬春トマト												
	No.1 冬春キュウリ												
	No.1 小松菜												
	No.1 グリーンねぎ												
	No.1 甘長ピーマン												
	No.1 春菊												
	No.1 水菜												
	No.1 ナバナ												
	No.1 モロヘイヤ												
		大根											
		ほうれんそう											
		ナス											
		枝豆											
	No.1	フキ											
No.1	キャベツ												
No.1	ブロッコリー												
	里芋												
果物		いちご											
		柿											
	No.1	ミカン											
	No.1	メロン											
	梨												
No.1	イチジク												
その他	No.1	バラ											
	No.1	アルストロメリア											
	茶												

※収穫時期は、天候や生育状況等により異なる場合があります。

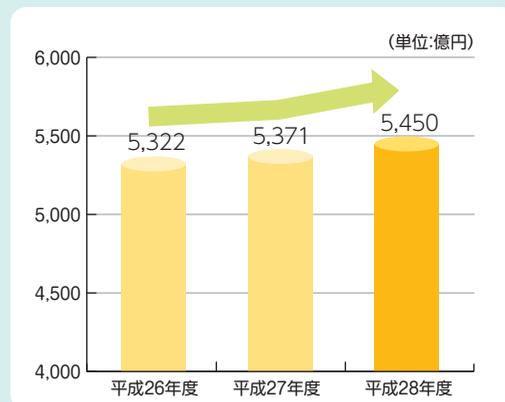
(JA全農岐阜、当JA調べ)

Q 28年度の主要事業の概要は？

A. 安定した事業を総合的にを行っています。
平成28年度の主要事業の概要を紹介します。

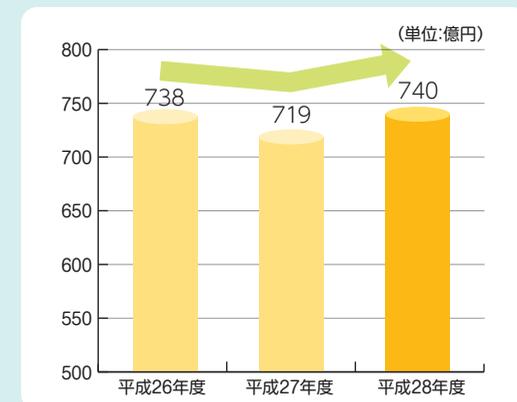
信用事業 貯金残高 5,450億9,590万円

貯金は、JA農畜産物直売所応援定期貯金、夏・冬の特別金利キャンペーンやJA葬祭割引特典付定期積金「あおぞら」の販売を実施した結果、5,450億9,590万円（前年対比101.4%）となりました。



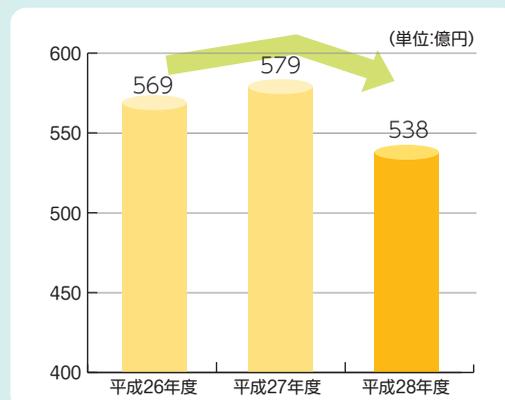
信用事業 貸出金残高 740億2,181万円

貸出金は、営農部署・支店等と連携し農業関連資金について積極的なPR活動を行い、マイカー・教育ローンの小口生活資金は平成28年4月1日から通年で金利軽減を実施した結果、740億2,181万円（前年対比102.8%）となりました。



信用事業 有価証券残高 538億9,095万円

有価証券は、資金の効率的運用をするために、社債を中心に購入した結果、前年比41億203万円減少し、538億9,095万円（前年対比92.9%）となりました。



JAバンクについて

JAバンクとはJA、信連、農林中央金庫が一体となり、実質的に“ひとつの金融機関”として機能するグループの名称です。安心をささえる2つの制度で組合員や地域の皆さまに便利で安心なサービスを提供しています。

安心1 破綻未然防止システム

- ① 経営状況のチェック
- ② 経営改善への取り組み
- ③ JAバンク支援基金によるサポート

安心2 貯金保険制度

全国機関である農林中央金庫が健全な財務内容が評価され良好な格付けを得ています。

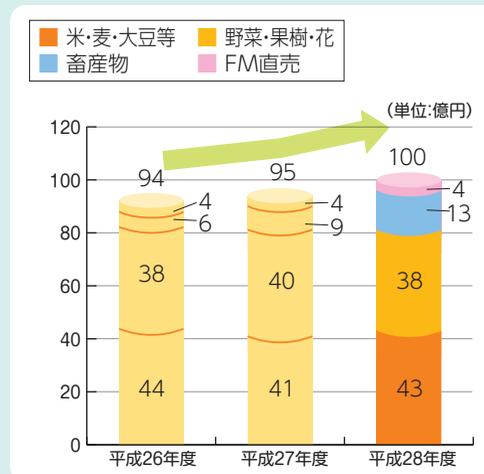
格付機関名	長期債務格付	短期債務格付
スタンダード&プアーズ社	A	A-1
ムーディーズ社	A1	P-1

(平成29年3月31日現在)

格付

販売事業 販売品取扱高 100億132万円

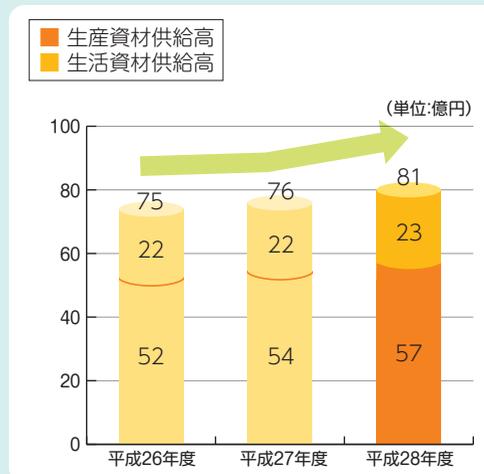
米は、全農への委託販売のみではなく、卸売業者等へ直接販売を行いました。また、良食味、多収性品種への切り替えを目的とした新品種の導入試験を行い、良食味米の生産体系の確立のため、実証圃を設置し試験栽培を行いました。小麦は全量1等となりました。大豆は出荷契約数量4万5,309.5俵に対し、3万3,606.5俵（前年対比121.0%）となりました。販売品販売高全体では、100億132万円（前年対比104.7%）となりました。



※受託販売品及び買取販売品の合計を表示しています。

購買事業 購買品供給高 81億219万円

生産資材では、肥料・農薬の市場価格調査を6回実施し、その結果に基づき、予約注文の価格引き下げを行いました。また、肥育事業者との新規取引開始により、前年度より飼料、購買家畜が増加しました。しかし、石油類は市場価格の下落や給油所の取扱量が減少したことにより供給量が大きく減少しました。生産資材は57億9,287万円、生活資材は23億932万円となりました。購買品供給高全体では81億219万円（前年対比105.7%）となりました。



共済事業 長期共済保有契約高 1兆3,033億円

共済は、皆さまの幅広いニーズに即した提案に取り組んだ結果、生命総合共済保有契約高5,943億円248万円、建物更生共済保有契約高7,090億3,288万円となり、保有契約高は1兆3,033億円となりました。



※単位未満を切り捨てて表示していますので、合計と一致しない場合があります。

経常利益 9億1,074万円 当期剰余金 6億7,921万円

経常利益は、9億1,074万円（前年対比86.0%）となりました。当期剰余金は、6億7,921万円（前年対比80.0%）となりました。



Q JAにしみのの財務状況や事業損益は?

A. 安定した収益を計上しています。
JAにしみのの総資産は5,899億円、当期剰余金は6億7,921万円でした。
詳しくは期末時点の財務状況が分かる貸借対照表と一事業年度の期間損益が分かる損益計算書で知ることができます。

貸借対照表

期末時点での財務状態を把握することができる表です。

平成29年3月31日現在
(単位:千円)

資産の部	
科目	金額
信用事業資産	557,176,577
共済事業資産	71,812
経済事業資産	3,042,100
雑資産	315,950
固定資産	10,022,012
外部出資	19,139,385
繰延税金資産	191,903
資産の部 合計	589,959,742

負債・純資産の部	
科目	金額
信用事業負債	546,511,282
共済事業負債	1,598,612
経済事業負債	1,486,685
雑負債	1,129,095
諸引当金	2,079,309
負債の部 合計	552,804,985
組合員資本	36,219,142
評価・換算差額等	935,614
純資産の部 合計	37,154,757
負債及び純資産の部 合計	589,959,742

損益計算書

一事業年度の期間損益を確定し、どれだけの利益を得られたかがわかる表です。

自平成28年4月1日 至平成29年3月31日

(単位:千円)

科目	金額
1 事業総利益	8,057,900
信用事業総利益	4,039,748
共済事業総利益	1,980,786
購買事業総利益	942,402
販売事業総利益	246,938
保管事業総利益	39,333
その他事業総利益	930,230
指導事業収支差額	△ 121,537
2 事業管理費	7,510,483
事業利益	547,417
事業外収益	370,898
事業外費用	7,568
3 経常利益	910,747
特別利益	1,032,083
特別損失	1,028,589
4 税引前当期利益	914,242
法人税等	235,029
5 当期剰余金	679,213

1 事業総利益
事業収益から事業費用を差し引いたもので、本業で得た利益の骨格部分といえます。別名「粗利益」とも呼ばれます。

4 税引前当期利益
経常利益に特別利益・特別損失を加減したものです。特別利益には一般補助金など、特別損失には固定資産処分損や固定資産解体費用などが含まれます。

2 事業管理費
事業活動に要した費用のうち、事業費用に算入されないものをいいます。一般的に事業収益に関係なく固定的にかかる費用で職員の給与や減価償却費、水道光熱費などが含まれます。

5 当期剰余金
税引前当期利益から法人税・住民税等の納税充当額を控除した額で、利益処分の原資となります。一般企業の当期純利益にあたります。

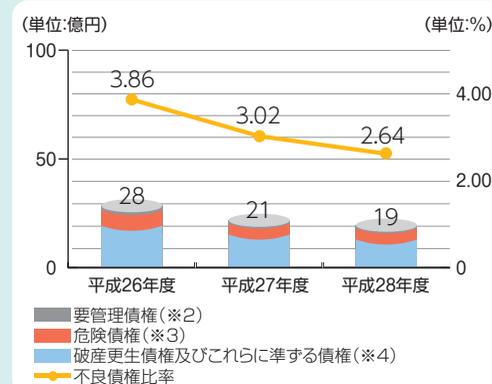
3 経常利益
事業利益に事業外収益・事業外費用を加減したものです。事業外収益には受取出資配当金など、事業外費用には事業に属さない諸費用が含まれます。

※貸借対照表・損益計算書については、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計と一致しない場合があります。

Q JAにしみのの健全性・安全性は?

A. 健全性・安全性は高い水準を維持しています。
金融機関の健全性・安全性を示す目安として不良債権比率と自己資本比率があります。

健全性 不良債権比率 2.64%



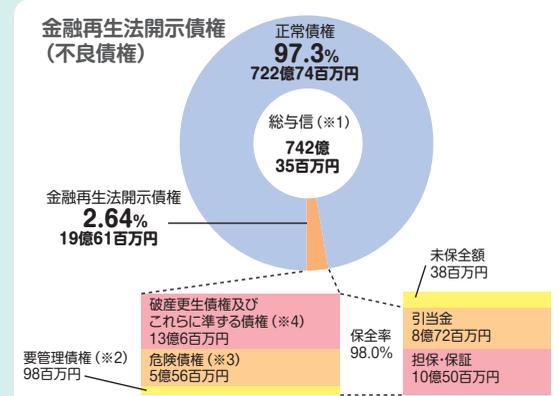
金融再生法に基づく開示債権は19億61百万円、総与信742億35百万円(※1)に対する比率は2.64%と前年より0.38%低くなり、資産の健全性は引き続き高い水準を維持しています。

- ※1 総与信
貸出金・貸出金に準ずる仮払金・貸出金未収利息・債務保証見返の合計額です。
- ※2 要管理債権
自己査定における要注意先に対する債権のうち「3ヶ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」をいいます。
- ※3 危険債権
「債務者が経営破綻の状態に至っていないが、財務状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本回収及び利息の受け取りができない可能性の高い債権」であり、自己査定における破綻懸念先に対する債権です。
- ※4 破産更生債権及びこれらに準ずる債権
「破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権」であり、自己査定における実質破綻先に対する債権及び破綻先に対する債権です。

不良債権比率とは...
貸出金等の総与信残高に占める不良債権の割合を表し、金融機関の健全性を示す指標の一つです。この比率が低いほど健全な貸出金等が多いといえます。

健全性 不良債権に対する保全率 98.0%

JAにしみのでは、正常債権以外の不良債権に対して貸倒引当金及び担保・保証によってカバーし、保全率は98.0%となっています。また未保全額(38百万円)についても、純資産の額(371億54百万円)からみて経営に与える影響は軽微であり、経営の健全性を十分に確保しています。



安全性 自己資本比率 19.66%

自己資本比率規制に関する告示が改正され、平成26年3月末から新基準(バーゼルⅢ)に基づき算出しております。自己資本比率は19.66%と国内基準の4%はもとより、JAバンク自主ルール8%を大きく上回り、安全性は高い水準を維持しています。

自己資本比率とは...
リスクを持つ資産に対する自己資本額の割合を表し、金融機関の体力や安全性を示す客観的な指標です。JAの場合は、JAバンクの自主ルール基準で8%以上の自己資本比率が義務付けられています。(注)国内基準を適用する金融機関では、4%以上とされています。

店舗・事業所のご案内

(平成29年8月31日現在) 市外局番(0584)

店舗	電話番号	店舗	電話番号	店舗	電話番号	事業所	電話番号	事業所	電話番号
本店	73-8111	安八区域統括グループ 名森支店	64-3311	養老南グループ 笠郷支店	35-2611	営農 養老営農経済センター	33-0211*	直売所 ファーマーズマーケット養老店	32-5025
中川支店	81-2453	輪之内支店	69-3131	不破南グループ 広幡支店	32-0596	不破営農経済センター	22-1147*	ファーマーズマーケット垂井店	22-7200
中部支店	78-2367	牧支店	64-2006	上多度支店	32-0595	大垣農機センター	91-9099	精米センター	89-0141
和合支店	81-2014	結支店	62-5148	池辺支店	37-2007	神戸農機センター	27-1771	セモノーセンター	78-2612*
三城支店	78-2509	墨俣支店	62-5101	垂井支店	22-1006	輪之内農機センター	69-3872	JA葬祭中川斎場	73-3322
洲本支店	89-3161	高須支店	53-1133	宮代支店	22-0054	平田農機センター	66-3845	大垣配送センター	78-5282*
安井支店	78-2731	吉里支店	53-1108	表佐支店	22-0058	養老農機センター	33-0224	神戸配送センター	27-1771*
川並支店	89-4014	東江支店	53-1158	合原支店	22-0134	福束SS	69-4466	安八配送センター	64-3711
浅草支店	89-4720	大江支店	54-5111	関ヶ原支店	43-0001	馬目SS	53-3711*	海津配送センター	53-1106*
宇留生支店	91-3685	西江支店	54-5511	今須支店	43-5321	南濃SS	55-0303	養老配送センター	33-0211
荒崎支店	91-2034	南濃支店	55-0345	府中支店	22-1005	垂井南SS	22-1621*	不破配送センター	22-1147
赤坂支店	71-0043	下多度支店	57-2221	岩手支店	22-1030	垂井北SS	23-1444	大垣西カントリー	91-7667
青墓支店	91-0122	石津支店	56-1321	垂井東支店	22-1026	関ヶ原SS	43-3060	大垣南カントリー	89-8222
南杭瀬支店	89-4713	平田支店	66-2003			ふれあいプラザ	87-0302	輪之内カントリー	69-3063
静里支店	91-4028	野寺支店	67-3107			オート大垣	91-7766	安八カントリー	62-5955
綾里支店	91-2565	養老中支店	32-0528			オート養老	32-1134	海津カントリー	53-2139
多芸島支店	89-1432	養老北支店	32-0115			オート垂井	22-3647	平田カントリー	66-3202
神戸支店	27-4101	牧田支店	47-2511			ファーマーズマーケット	73-8144	養老南カントリー	35-2961
南平野支店	27-3625	一之瀬出張所	47-2602			ファーマーズマーケット中川店	78-0141	養老北カントリー	34-0494
下宮支店	27-2202	多良支店	45-3131			ファーマーズマーケット中部店	78-0155	海津集出荷センター	52-0090
神戸北支店	27-2051	時支店	45-3007			ファーマーズマーケット南濃店	55-2102	南濃選果場	56-1609
						海津営農センター	53-3355	ファーマーズマーケット海津店	53-1147

※表中の*印は、フリーダイヤルがあります。(以下参照)

フリーダイヤルのご案内

- 相続のご相談 0120-72-2430
- ローンのご相談 0120-84-2430
- 葬儀のお申込み 0120-68-2430
- 灯油・軽油のご注文 0120-18-2430
- A重油のご注文 0120-76-2430

※垂井南SSについては、9月13日をもってセルフ店舗への改造工事に入ります。これに伴い、9月14日以降のA重油のご注文については、不破営農経済センター(0120-28-2430)をご利用ください。詳しくは、不破管内の支店、給油所にお問い合わせください。

キャッシュサービス一覧表

全国のJAバンクキャッシュコーナーでしたら、全時間帯・全曜日(日曜・祝日含む)の入出金手数料が全て無料でご利用いただけます。

平成29年8月31日現在

設置場所	ご利用可能時間		
	平日	土曜日	日曜・祝日
中部支店	8:00~21:00	8:00~21:00	8:00~21:00
安井支店			
三城支店			
洲本支店			
中川支店			
神戸支店			
パロー神戸店			
輪之内支店			
名森支店			
高須支店			
ファーマーズマーケット海津店			
平田支店			
南濃支店			
石津支店			
養老中支店	9:00~21:00	9:00~21:00	9:00~21:00
養老北支店			
笠郷支店			
オークワ養老店			
ショッピングプラザ・アミ			
府中支店			
関ヶ原町民体育館前			
JR大垣駅			
アクアアーク大垣			
イオンモール大垣			
イオンタウン輪之内			
イオンタウン養老			
MV垂井ショッピングセンター			
スーパーミダヤ結店			

(注)すべてのATMは、1月3日、5月4日(予定)は休業します。 *印は、ご利用できません

当JA以外のATMでJAのキャッシュカードがご利用いただけます。

ご利用いただけるお取り引き	稼働時間※1	金融機関								
		JAバンク	三菱東京UFJ銀行	大垣共立銀行	十六銀行	ゼロバンク※2	セブン銀行※3	ゆうちょ銀行	イーネットATM※4	ローソンATM※4
ご入金	8:00 ~ 8:45	無料	108円	108円	無料	無料	108円	108円	108円	108円
	8:45 ~ 18:00	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料
	18:00 ~ 21:00	無料	108円	108円	108円	108円	108円	108円	108円	108円
ご出金	9:00 ~ 14:00	無料	108円	無料	無料	無料	108円	無料	無料	無料
	14:00 ~ 17:00	無料	108円	108円	108円	108円	108円	108円	108円	108円
終日		108円	108円	108円	108円	108円	108円	108円	108円	108円

※1ご利用の金融機関、店舗によりATM等の稼働日・稼働時間が異なります。
 ※2ゼロバンクATMは、岐阜県下のサークルK・サンクス等(一部のファミリーマートを含む)でご利用いただけます。
 ※3セブン銀行ATMは、全国のセブンイレブン、イトーヨーカドー等でご利用いただけます。
 ※4イーネットATMは、全国のファミリーマート等に設置の「イーネット(E-net)ATMマーク」のあるATMでご利用いただけます。
 ローソンATMは、全国のローソン等に設置の「ローソンATMマーク」のあるATMでご利用いただけます。
 詳しくは、ご利用のATMの掲示等でご確認ください。

JAにしみののご案内2017(ミニディスクロージャー誌) | 西美濃農業協同組合 総合企画部企画管理課
 平成29年8月発行 | 〒503-0849 岐阜県大垣市東前町955-1 TEL(0584)73-8111(代)

もしもの時、 困った時の連絡先

キャッシュカード・通帳を なくしたら…

- 支店の営業日(平日 9:00~16:00)
お取引支店までご連絡ください。
(8:30~9:00、16:00~17:00までは電話にてご連絡ください)
- 上記以外の場合
全国集中監視センター
0120-0120-0120 0120-215-522

JAカード(一体型含む)を なくしたら…

三菱UFJニコス(株)の
NICOS盗難紛失受付センター
(24時間、365日)
0120-0120-0120 0120-159-674

※一体型とは、クレジットカードとキャッシュカードの機能を併せ持ったカードです。

LPガスの消し忘れや 故障の場合は…

LPガス集中監視センター
(24時間、365日)
0120-0120-0120 0120-182-571

・24時間監視体制で皆さまの安全を守ります。
・当JAのLPガスをご利用の方を対象としています。

交通事故を起こしたら… (自動車共済)

- 支店の営業日(平日 9:00~16:00)
ご契約支店または事故処理センター
までご連絡ください。
(8:30~9:00、16:00~17:00までは電話にてご連絡ください)
事故処理センター
0584-71-8658
- 上記以外の場合(24時間、365日)
JA共済事故受付センター
0120-0120-0120 0120-258-931

レッカー移動や故障時の 応急対応が必要な場合は…

JA共済サポートセンター(24時間、365日)
0120-0120-0120 0120-063-931

・自動車共済にご加入の方を対象としています。
・ご利用条件・提供範囲など詳細については「ご契約のしおり・約款」等をご覧ください。

葬儀のお申込みは…

- 支店の営業日(平日 9:00~16:00)
最寄りの支店までご連絡ください。
(8:30~9:00、16:00~17:00までは電話にてご連絡ください)
- 上記以外の場合(24時間、365日)
JA葬祭コールセンター
0120-0120-0120 0120-68-2430

※安八区域は、安八町・輪之内町斎苑「やすらぎ苑」使用時のみ、
葬儀施行致しますので、こちらのフリーダイヤルにおかけください。

※支店の連絡先は当冊子の21ページをご参照ください。

平成29年8月31日現在

当JAに関する情報はこちらのホームページでご覧になれます。

アドレスはこちらです。

にしみの

検索

<http://www.jan.or.jp/>

Yahoo!(ヤフー)、Google(グーグル)、MSN(マイクロソフト)などの検索エンジンを使い、「にしみの」で検索すると簡単に探し出すことができます。



※当冊子は、農協法第54条の3に基づいて作成したディスクロージャー誌(本編)を抜粋して作成したミニディスクロージャー誌です。詳しい内容につきましては、本支店に備えています本編をご覧くださいませよう願いたします。なお、ホームページにも掲載しております。